

読者の声

「1月号特集 日本の国際協力「共に歩んだ60年」を読んで」
 「世界とつながる教室」を毎月楽しみに読ませてもらっています。私自身、国際理解教育／開発教育に関心があり、記事を通じて自身の教育活動に生かせるヒントをいただいています。
 (新潟県／女性／28歳)

国際協力とは何か。本誌を拝読して記事の内容はバラエティ豊かでありながら、いつも私の中の答えは一貫している。1月号の中にあつた、特に相手国の自発自主性を重んじて、その国に合うものを共に作り上げていく姿勢だ。日本の高い評価もその考えをいつも基本にしてきたことにあると思う。これからも大切なことだと思ふ。
 (愛知県／女性／65歳)

「2月号特集 中東「見えない明日を信じて」を読んで」

「読者の声」を読むのがとても楽しみです。いろいろな人の考え方、感じ方があるんだなあと感心します。国際協力に強い興味を持つていることが分かり、自分もがんばらなければと励みになります。2月号の表紙の写真、とてもインパクトがありました。
 (青森県／男性／64歳)

中東の記事はマスコミにも登場するようになりましたが、日本人にはまだまだなじみが薄いようです。今回、池上彰さんの「中東の今」はとても分かりやすく、多くの人、特に若い人たちに読んでもらいたいと思いました。中東地域に早く平和が訪れるといいですね。
 (大阪府／男性／72歳)

「Voice」で石井光太さんが書いていた「国の未来は子どもなしでは成り立たない」という言葉に同感である。いかに子どもたちへの教育を充実させるかが祖国の将来を決める。日本は、愛国心や自己肯定感を向上させたいと考えているようだ。これは確かに大切な要素で、日本はだめだ。なんて思わせたくない。しかし同時に、他者を受け入れる柔らかい頭も大切だ。グローバルな社会で、尊敬される日本人の育成に関わりたい。
 (群馬県／男性／48歳)

本誌へのご意見・ご感想や
 JICAへのご質問を
 お寄せください。

プレゼント
 付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報は統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2014年5月15日

Eメール：jica@idj.co.jp
 FAX：03-3221-5584(『mundi』編集部宛)

- ① グアテマラの織物
- ② 書籍『ぼくらの村からポリオが消えた
 中国・山東省発「科学的現場主義」の国際協力』(p37参照)
- ③ 書籍『成長する資源大陸 アフリカを掘り起こせ』
 (p37参照)



①



②

③

本誌をご希望の場合は
 下記方法で
 お申し込みください。

申込方法

本誌をご希望の方には、送料をご負担いただく形でご送付いたします。巻末の払込取扱票に、氏名・住所・電話番号・ご希望の送付期間・送付開始月を明記の上、指定の金額を郵便局でお支払いください。入金の確認後、発送手配をいたします(入金から1週間程度かかることもありますのでご了承ください)。複数冊、またはバックナンバーをご希望の方は送料が異なりますので、下記までお問い合わせください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 総務部(発送代行)
 住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-2-4 麹町HFビル9F
 TEL 03-3221-5583
 FAX 03-3221-5584
 Eメール order@idj.co.jp



次号予告 (2014年5月1日発行予定)

ジェンダー

地球規模課題への対応として、開発途上国の女性の能力強化、権利の保護・促進の必要性が再認識されている。「女性が輝く社会」の実現に向けて、JICAが実施するジェンダー分野の協力を紹介します。

mundi

APRIL 2014 No.7

編集・発行／独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル
 TEL : 03-5226-9781 FAX : 03-5226-6396 URL : <http://www.jica.go.jp/>
 バックナンバーはJICAホームページ (<http://www.jica.go.jp/publication/mundi/>) でご覧いただけます。
 本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。